

(令和2年度 行田中 学校評価の結果について)

<保護者アンケート考察>

☆質問項目中、A(とても)+B(まあまあ)の評価の合計が概ね上昇している。

☆特にNO10の質問項目においては、A+Bの評価が26%を超えてアップしている。

☆また、生徒の自己評価においても学習面での項目のA+Bの評価の評価も高くなっている。

☆進路関係において、メール等を活用しての情報発信に対してのプラス評価のご意見が多かったので、今後も引き続き取り組んでいきたい。

☆ホームページの更新についても高評価だったので、今後もリアルタイムな情報を発信していきたい。

☆新型コロナウイルス感染症については、今後も継続して対応の強化に努めたい。また、分散授業参観の実施など、各行事においても、工夫していきたい。

★No8の「相談しやすいか」の項目が下がっていることから、相談体制の強化が望まれる。

今後、カウンセラーを介しての親子へのカウンセリングなども力を入れて取り組んでいきたい。

<生徒自己評価の考察>

☆生徒達の自己肯定感の高まりや学級・学年・学校の雰囲気を良いと感じている生徒が大部分である。さらに、詳しく見るとA+B評価の値は、90%を越えている項目が多いことはとても素晴らしい。

★No19の「困ったときに相談できる先生はいますか」の評価とNo20の「スクールカウンセラーに相談しようと思いますか」の評価については、昨年度の評価を踏まえ、相談体制の強化をしたい。かつ、効果的な支援を検討していきたい。

◎令和2年度の学校評価(生徒・保護者・職員)の全体的な感想 (生徒について)

○概ね生徒の自己評価は、良い状況にあると感じるが、全体的に、A評価のポイントをつけられるような支援を引き続き考える必要がある。

●相談体制の見直し等を早急に行い、早期の相談などでの支援体制を構築する。

現状を見るとSCだけでなく、学校内の相談の体制は充実してきているが、学校全体に浸透するために、さらに工夫していく必要がある。

(保護者について)

○行田中の取り組みについての理解が見られ、好評価が多いと感じる。また、学校として取り組んできたこと(情報発信面、施設面、生徒指導面など)には、それなりの評価があるが、今後も、今回の意見も含め、真摯に受け止め、学校生活向上に努めたい。

○保護者とはやはり、信頼関係の構築が大事であると考え。今後もより良い関係を大切に築きあげたい。

○いじめ対策については、高評価に甘んじず、今後も対策を講じる必要がある。

<全体について>

☆今年度は新型コロナウイルス感染症による、学校行事の中止等により、生徒の活動が縮小減少され、学校行事の充実が味わえる活動が実施できなかったことが、今後の大きな課題である。

◇学校評議員等の関係者評価を受け、来年度の参考にしたいと思います。

☆日頃より、本校の教育活動に対して、ご理解ご協力をいただき誠に感謝しております。

ご意見を参考に、より良い学校作りに、教職員一同つとめていきます。